

企業と学校のネットワーク会議

十和田

十和田地区雇用対策協議会(石川正憲会長)と青森県教育支援プラットフォームフォーラム上北地区実行委員会(太田博之委員長)は13日、十和田富士屋ホテルで「地元企業と学校のネットワーク会議」を開いた。八戸学院グループ代表の大谷真樹さんが「世界を知り、地域の魅力を知るー可能性は無限大」をテーマに講演。参加した企業や学校関係者ら約50人が若者の地元定着に向けたヒントを探った。



講演する大谷真樹さん

# 地元定着のヒント探る

## 八戸学院グループ大谷さん講演

20年以上にわたり低迷した一方で、アジア諸国が急成長を遂げた現状を紹介。その上で、県内には交通インフラや農業、観光、エネルギーなどの「資源」や、故郷が好きで地元に残った「人」がいることを踏まえ、「雇用につなげたい。田舎の良さがあり、いい関係をつくれる」と述べた。

さらに、「地域に自信と誇りを持ち、グローバルな視点で自分の生き方を考えることが重要」と強調。「若者に地域の良さを伝える草の根的な活動をするしかない」と締めくくった。(工藤洋平)